

ゴール2 飢餓をゼロに



飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

2.3

2030 年までに、土地、その他の生産資源や、投入財、知識、金融サービス、市場及び高付加価値化や非農業雇用の機会への確実かつ平等なアクセスの確保などを通じて、女性、先住民、家族農家、牧畜民及び漁業者をはじめとする小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増させる。

【ローカル文脈】

町内の家族農家などをはじめとする小規模食料生産者の農業生産性及び所得を倍増させるためにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

農業生産性及び所得が減少する家族農家などの小規模食料生産者が発生する原因は何か？

ゴール3 すべての人に健康と福祉を



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

3.4

2030 年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する。

【ローカル文脈】

町民の心血管疾患、癌などによる若年死亡率を、予防や治療を通じて減少させるためにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

若年層の心血管疾患、癌などによる死亡が発生する原因は何か。

※心血管疾患 生活習慣病（糖尿病、高血圧、高脂血症、肥満）、家族歴、喫煙の方に多い病気。

ゴール4 質の高い教育をみんなに



すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

4.2

2030 年までに、全ての子供が男女の区別なく、質の高い乳幼児の発達・ケア及び就学前教育にアクセスすることにより、初等教育を受ける準備が整うようにする。

【ローカル文脈】

町内で全ての子供が質の高い乳幼児の発達・ケア及び小学校へ入学する準備が整うようにするにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

小学校へ入学する準備が整わない子供が発生する原因は何か。

ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう



ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う

5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

【ローカル文脈】

町内の政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、女性の参画及びリーダーシップの機会を確保するにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

町内の政治、経済、公共分野での意思決定において、女性の参画及びリーダーシップの機会が確保できない原因は何か。

ゴール7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに



すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

7.2

2030 年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。

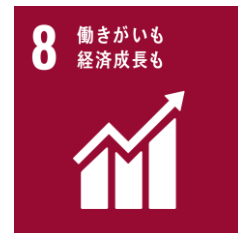
【ローカル文脈】

町内の様々な再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させるにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

町内の様々な再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大できない原因は何か。

ゴール8 働きがいも 経済成長も



包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

8.9

2030 年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。

【ローカル文脈】

町内の雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するためにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進できない原因は何か。

ゴール 1 2 つくる責任 つかう責任



持続可能な生産消費形態を確保する

12. 3

2030 年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。

【ローカル文脈】

小売・消費レベルにおける一人当たりの食料の廃棄を半減させるにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

小売・消費レベルにおける一人当たりの食料の廃棄が発生するのはなぜか。

ゴール 1 3 気候変動に具体的な対策を



気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

13. 3

気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。

【ローカル文脈】

気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善するにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

私たちの生活の中で何が気候変動に影響しているのか。

ゴール 14 海の豊かさを守ろう



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

14.1

2025 年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。

【ローカル文脈】

海洋ごみなど、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減するためにはどうしたら良いか。

【原因分析の問い】

私たちの生活の中で、海洋ごみなど、あらゆる海洋汚染の発生する原因になっていることは何か。

ゴール 16 平和と公正をすべての人に



陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

16.2

子供に対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問を撲滅する。

【ローカル文脈】

町内の子供に対する虐待などあらゆる形態の暴力などを撲滅する。

【原因分析の問い】

子供に対する虐待などあらゆる形態の暴力が発生する原因は何か。